



鬼が辻 28年の歴史に幕

鬼に仮装してゲームやダンスを楽しむイベント「鬼が辻」が2月8日、カミガツジプラザを中心に開催され、約500人の親子連れらでにぎわいました。

鬼が辻は、ふるさと創生仕掛人塾のOB・OGが、「節分で豆を投げられ傷ついた鬼たち集まれ」をテーマに、人を思いやる優しい子どもを育てたいという思いで平成5年に始めたのがきっかけ。28回目を迎えた今年を最後に、歴史に幕を閉じました。

当初から運営に関わる安延悟さん（総社一丁目）は、「28年続けてきたが、今日で終わりと思うと寂しい。これまで参加してくれたたくさんの子どもの中に、いつまでも思い出として残ってくれたら」と話してくれました。



① 消防殉職者に黙とう ② 消防車を前に敬礼する消防署員
③ 多年の活動に対する表彰を受ける団員 ④ 片岡市長が告辞を述べる ⑤ 参加者全員で万歳三唱

消防団の士気高揚と火災予防意識の啓発を目的に、消防出初式が1月19日、市民会館で挙行されました。式には消防団員や消防職員ら約1000人が出席し、長年活動してきた消防殉職者への黙とうや西日本豪雨協力の自治体の紹介も行われました。参加した団員らは、市民の生命と財産を守る自覚と決意を新たにしていました。市の消防団員数は、2月1日現在で1002人です。

問い合わせ 消防本部消防総務課（☎8342）

消防団員集う 消防出初式



投票用紙に候補者名を記入



投票する生徒



開票作業を体験

選挙は18歳から
模擬投票で選挙体験

2016年から選挙権年齢が18歳以上になりました。市の教育委員会と選挙管理委員会では、中学生に政治への関心を高めてもらおうと、出前講座に

取り組みます。今年度は、昨年12月から1月にかけて市内全中学校・高校で講座を実施。総社中学校では12月9日、市選挙管理委員が選挙の仕組みなどを説明し、模擬投票を行いました。生徒は選挙を体験し、政治参加の意義を学びました。

選挙権は大切な権利です。必ず投票しましょう。

問い合わせ 市選挙管理委員会事務局（☎8311）

令和元年中
火災・救急・救助・油流出処理・
支援出動の概要

- 火災 出火 29件
(建物火災 14件、林野火災 4件、車両火災 2件、その他火災 9件。損害額は2776万9000円(概算)。火災による死者は0人、負傷者は4人)
- 救急 出動 2917件
(1日当たり8件、最多は急病1802件)
- 救助 出動 41件
(最多は交通事故 22件)
- 油流出処理 出動 24件
(交通事故 19件、その他 5件)
- 支援出動 出動 89件
(救急支援 81件、ヘリ支援 8件)

問い合わせ 消防署業務係（☎8346）

春季全国火災予防運動

3/1日～3/7土

統一標語 ひとつずつ いいね！で確認 火の用心

冬から春に変わる季節は、風が強く空気が乾燥し火災が起こりやすい時期です。火の取り扱いには十分注意し、外出や就寝前には火の元を確認しましょう。家の周りに燃えやすい物を置かないなど、放火対策も重要です。

最近では、たき火や野焼きの火が延焼拡大し、建物や山林へ燃え移る火災が多く発生しています。事前の消火準備、監視の強化など防火対策に努めてください。

問い合わせ 消防本部予防課（☎8343）

山林火災を想定した放水訓練